







## ジャンボタープ 取り扱い説明書 使用上の注意及び禁止事項

この度は、当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、御使用前に必ず本書をお読み下さい。また、レジャー、キャンプ先での不測の事態に備えて、ご出発前に必ず予行練習をしてください。尚、この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

### 保管・点検・お手入れ










 <p>●本体のお手入れは柔らかい布等で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。</p>	 <p>●タープの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設置したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。また、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、及び殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。</p>
--	--

### 組立上の注意

 <p>●組み立ては平らな所で行ってください。</p>	 <p>●大人4人での設置が基本ですが、最低でも大人2人以上で行ってください。その際は特に設置の要領にご注意ください。</p>
<p><b>SLOW!</b></p> <p>●広げる際に「引っ掛かり」等がある場合、強引に広げないでください。フレーム、生地等が破損する恐れがあります。広げる作業は必ずゆっくりと行ってください。無理な力を掛けるとケガや破損の原因になります。</p>	 <p>●ガイドロープはしっかりと張る様に取り付ける事で、タープへの風の抵抗を軽減してくれます。</p>
 <p>●ペグは設置場所の状況に応じた市販の物を購入して使って頂く事をおすすめします。</p>	

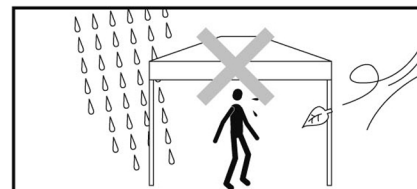
### 注意

この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、及び物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

<p><b>Check!</b></p> <p>●ご使用前に必ず家で一度、試し張りをして付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。</p>	 <p>●キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけの良い場所、日当たりの良い場所、風の影響の少ない場所を選んでください。</p>
 <p>●設置前に地面を整地し、小石等の凹凸を無くしてください。</p>	 <p>●タープの生地は簡易防水加工を施していますが、基本的には日よけ用としてお使いください。</p>
 <p>●このタープは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、または常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。</p>	 <p>●天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。</p>
 <p>●タープの近くでの焚き火などの火を扱う場合には、タープに燃え移らないよう十分注意した位置でお願いいたします。</p>	 <p>●タープの防水性は徐々に低下します。また、市販の防水スプレー等で防水加工を施してください。縫製部分から水が浸入する場合がありますが、市販のナイロン生地用の目止め剤を使用してください。</p>
 <p>●フレームを放り投げたり、ぶつけたりして傷つけないでください。フレームの破損の原因になります。また、強風時によりタープが変形して一定個所に負荷がかかりすぎた場合は、フレームに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。</p>	 <p>●ご使用後のタープは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから部品の数を良く確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りする事がありますのでご注意ください。</p>
<p><b>+</b></p> <p>●タープの破損を発見したらすぐに補修してください。その際は市販のテント(タープ)用リペアキットを代用して補修してください。</p>	



### 警告

この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、または、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。





**風が強い日の使用は危険ですので、絶対にしないでください。**

●本製品は日よけ等を目的とした商品であり、雨よけではありません。雨等が降ってきた場合のご使用も絶対にしないでください。

 <p>●タープの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。落ちると危険です。</p>	<p><b>Check!</b></p> <p>●使用時は組み立て完了後、安全を確かめてからご使用ください。</p>
 <p>●タープ内での火器の使用は危険ですので絶対に使用しないでください。</p>	<p><b>! 火気厳禁</b></p>

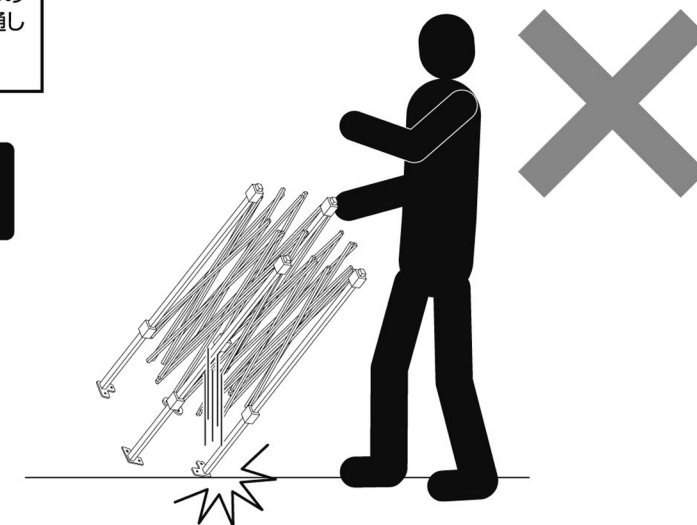
### お手入れの方法

当商品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。又、大きなキャンプ道具は家でメンテナンスするよりも現地の方が、やり易い場合があります。基本的な以下のお手入れを行ってください。

 <p>1) フレームに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになっているとサビの原因になります。ブラシ等でキレイに磨き落としてください。</p>	<p><b>Check!</b></p> <p>2) フレームは設置中、常に大きな力を受けています。フレームを磨く際、曲がりや疲労した箇所がないかチェックしてください。</p>
 <p>3) 防水スプレーは、タープのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しの良い屋外で行ってください。</p>	

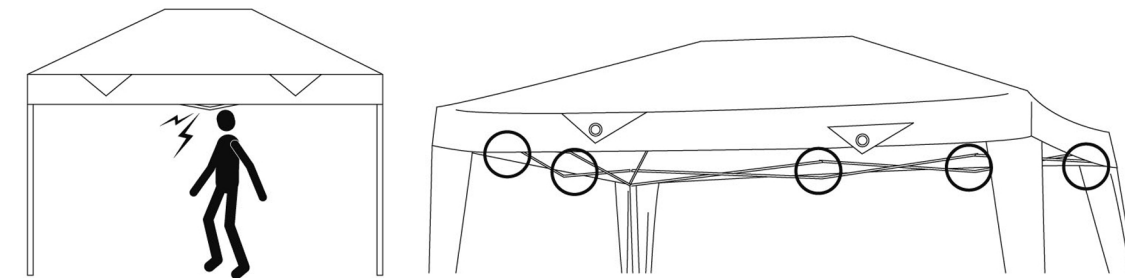
### ! 角落ち厳禁

ぶついたり落としたりすると脚部が破損する恐れがありますので取扱には十分注意してください。



### ! 注意

本体の間口になるフレーム部は設置時に、図の様に角になる部分があります。設置の高さによっては頭部が当たってしまう恐れがありますので、タープへ出入りする際は十分に注意してください。

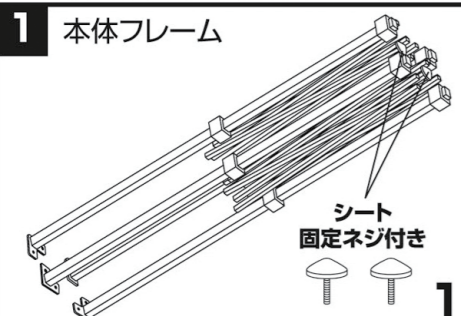




キャンパーズコレクションでは、本製品の本体シート・日よけシート・各フレームのアフターケア商品をご用意しております。ポルトナットで固定している部品については、破損した場合の修理・交換が可能です。型番等ご確認のうえ、ご購入の販売店または弊社フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※商品の外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。当製品につきましてご不明な点がございましたらご連絡なく下記までご連絡ください。  
発売元/株式会社 山善 〒216-8505 川崎市宮前区宮崎156  
キャンパーズコレクション係 お客様相談窓口フリーダイヤル ☎ 0120-069-060 (AM9:00~PM5:30 土・日・祝を除く)

その他の商品は下記のホームページをご覧ください。  
web 1.yamazen.co.jp/hpd/cc  
商品のお問い合わせはホームページ「Q&Aコーナー」からも受け付けております。

**部品明細** ■まず、シート等すべての部品を取り出し部品がすべて揃っていることを確認してください。

<p><b>1 本体フレーム</b></p>  <p>シート固定ネジ付き 1</p>	<p><b>2 本体用シート</b></p>  <p>1</p>	<p><b>3 日よけシート</b></p>  <p>2</p>	<p><b>4 付属品</b></p> <p>ペグ 14本</p> <p>ガイドロープ 10本</p> <p>キャリーバック 1</p>
--	---	--	--

※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使って頂く事をおすすめします。

**組み立て方** まず、日当たりや風向きを考えて設置場所を選び、キャリーバックからパティオタープ本体を取り出して下さい。

**1 本体フレームにシートを取り付けます**

まずシート固定ネジを外し、図の様に本体フレームにシートを被せ、本体フレームのセンターと、シート中央の固定穴(2ヶ所あります)を合わせて、本体フレームに付いていたシート固定ネジで固定します。

**注意** シートを固定ネジで留める時は、ある程度ゆるみを持たせるようにしてください。シートをのぼす際、きつく留めすぎているとシートが破れてしまう恐れがあります。

**POINT!!** この時、ある程度形を整え、シートの四隅に付いているガイドロープ用リングを本体フレームの四隅に向けておきます。※この時点ではまだシートを完全に被せないでください。

**2 本体フレームを広げます**

図の様に本体フレームの上下2箇所をもって完全に広げます。この時、必ず大人2人以上で設置してください。広げる方向は**対角方向にゆっくりと広げてください。**

**POINT!!** ①最初にフレームがゆがんでいると開きにくくなります。フレームがまっすぐになるように形を整えてから、均等な力でゆっくりと対角方向に広げてください。②同時に可動部を上スライドさせると、より広げやすくなります。

**3 上部の固定**

可動部を「カチッ」と音がするまで上げ、確実に固定してください。収納する際は、可動部の固定ボタンを押しながら可動部を下げてください。

**4 トップ部の固定**

図の様に天井トップ部のフレームを伸ばし、ボタンを押しながらストッパーをスライドさせて固定してください。

必ずストッパーの穴からボタンが出ているか、確認してください。

**組み立て方**

**5 シートの固定**

本体フレームが広がったら、シートと本体フレームの四隅がしっかりと合うようにしてシートをかぶせてください。  
 ※安全の為、四隅をマジックテープでとめてください。次に下図の様に、シートの指定の箇所をマジックテープで固定した後、脚部を伸ばしてください。

※角の目安として、シートに付いているガイドロープ用リングをしっかりと本体フレームの角に合わせてください。

**注意** フレーム屋根の部分になるフレームが必ずまっすぐになっている事を確認してください。

**6 本体高さの調節、固定**

脚部をお好みの高さに伸ばして高さを決めてください。固定箇所は2段階に高さ調節できます。

**注意** 脚部の伸縮部には、アルミのこすれ防止のためにプラスチックガードが付いています。そのため、伸縮調整の際、固くて動かしにくい場合があるのでご注意ください。

**7 シートの張り調節**

前記で高さを決め、シートの側面のフックをフレームのフック固定穴に留め、ペグで固定します。フック穴は2箇所開いていますが、張り具合で調節してください。

設置場所が決まったら、フレームにペグを打ち込み固定します。

生地先端 フック 穴

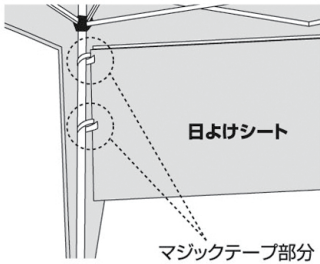
ペグ差し込み穴 ペグ

＜お好みに合わせて、2段階の高さ調節(脚部4本共、同じ高さにしてください)をしてからお使いください＞

## ● 日よけシートの取り付け

### 8 設置及び・日よけシートの取り付け

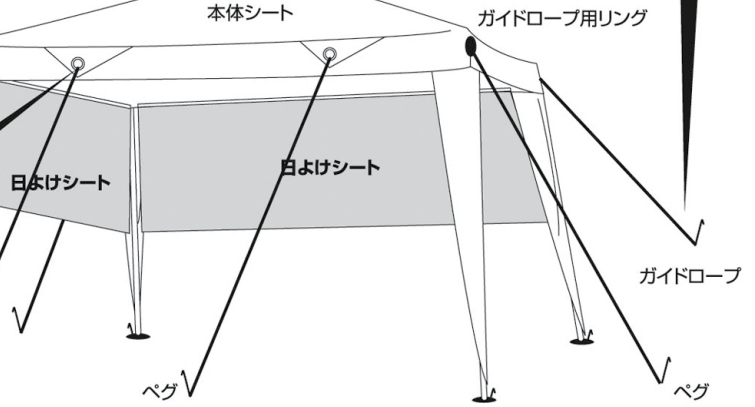
- 状況に合わせて、本体シートの四隅にあるガイドロープ用リングにガイドロープを通し、ペグで固定してください。
- 日よけシートを取り付けの際は、日差しが低くなった場合や使用状況に応じてご使用ください。取り付け方法は、日よけシートを本体シートのマジックテープが付いている面に張り合わせ、横のマジックテープでフレームと固定します。



マジックテープ部分

日よけシート

ガイドロープ

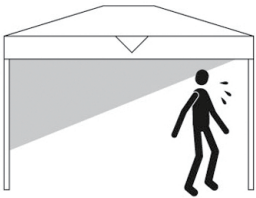


状況に応じて、ガイドロープを外側に張りペグで固定してください。

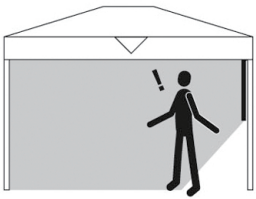
万が一、シートに雨水が溜まった場合は、シート中央部リングにガイドロープを通し、引っ張って雨水を落としてください。

### ■日よけシートを使用する場合

設営は特に太陽の向きに注意してください。



季節や時間帯によってはタープの内側でも日差しが入ってきます。



日よけシートを取り付ける事で、日差しの変化を気にする必要がなくなります。